



どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる水の量を増やします

地元の声

- ・用排水路や固定堰の影響により、川があふれそうになったり周辺道路が冠水しています。(地域住民)
- ・周辺地域住民の意向をふまえ計画し、安心して静かな生活ができる場所にしてほしい。(地域住民)

事業前

◆川の断面が小さく、蛇行しているため浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況

出水時の水位

事業後

◆川幅を広げることにより、下流へ安全に流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



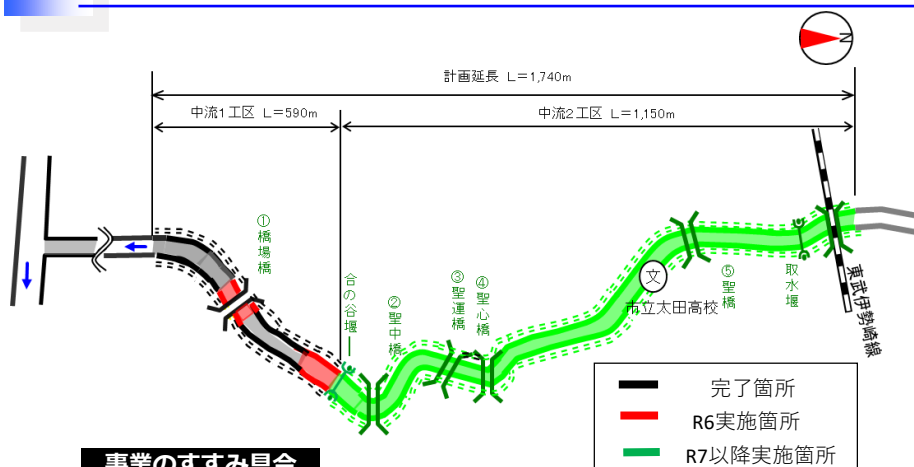
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：太田市細谷町
- 事業内容：河道拡幅 延長 1,740m
- 事業期間：中流1工区：平成23年度～
中流2工区：平成23年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、引き続き、用地取得、橋梁工事を実施します。



橋梁工事に伴う迂回路の設置状況